

# 貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

株式会社ノバック

(単位:円)

資 産 の 部		負債純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>I 流 動 資 産</b>		<b>I 流 動 負 債</b>	
現金預金	104,242,161	支払手形	43,809,565
受取手形	13,293,968	工事未払金	123,575,040
完成工事未収入金	170,556,280	買掛金	
売掛金		短期借入金	
未成工事支出金	1,229,037	未払金	20,945,993
材料貯蔵品		未払費用	
短期貸付金		未払法人税等	7,229,100
前払費用		未払消費税	2,752,200
繰延税金資産	9,527,364	賞与引当金	2,489,700
未収入金		繰延税金負債	
立替金		未成工事受入金	3,283,334
仮払金	83,000	預り金	1,071,482
仮払消費税		役員賞与引当金	300,000
短期債権貸倒引当金	-1,263,516	仮受消費税	262,666
<b>流動資産合計</b>	<b>297,668,294</b>	<b>流動負債合計</b>	<b>205,719,080</b>
<b>II 固 定 資 産</b>		<b>II 固 定 負 債</b>	
1.有形固定資産	<b>48,377,256</b>	長期借入金	
建物	35,877,898	繰延税金負債	
減価償却累計額	-27,772,906	退職給付引当金	
機械装置	4,686,000	<b>固定負債合計</b>	
減価償却累計額	-4,685,996	<b>負債合計</b>	<b>205,719,080</b>
車両運搬具		<b>I 株 主 資 本</b>	
減価償却累計額		1. 資本金	30,000,000
工具器具		2. 資本剰余金	
減価償却累計額		資本準備金	
備品		資本剰余金合計	
減価償却累計額		3. 利益剰余金	
土地	40,272,260	利益準備金	
建設仮勘定		その他利益剰余金	
2.無形固定資産	<b>170,568</b>	別途積立金	
電話加入権	170,568	繰越利益剰余金	110,746,038
3.投資その他の資産	<b>249,000</b>	利益剰余金合計	110,746,038
投資有価証券		<b>株主資本合計</b>	<b>140,746,038</b>
関係会社株式		<b>II 評価・換算差額等</b>	
出資金		その他有価証券評価差額金	
長期前払費用	249,000	<b>評価・換算差額等合計</b>	
繰延税金資産		<b>純資産合計</b>	<b>140,746,038</b>
長期保証金		<b>負債純資産合計</b>	<b>346,465,118</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>48,796,824</b>		
<b>資 産 合 計</b>	<b>346,465,118</b>		

# 個別注記表

## 重要な会計方針に関する注記

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法
  - ①未成工事支出金 個別法による原価法によっております。
2. 固定資産の減価償却の方法
  - ①有形固定資産 定率法によっております。  
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法を採用しております。
  - ②無形固定資産 定額法によっております。  
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。
3. 引当金の計上基準
  - ①貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
  - ②役員賞与引当金 役員の賞与の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。
4. 完成工事高の計上基準 1000万円以上の請負工事においては進行基準により計上しております。小口請負工事については工事完成基準によることとしております。
5. 消費税等の会計処理 消費税等に相当する額の会計処理は、税抜方式によっております。

## 株主資本等変動計算書

1. 当事業年度末日における発行済株式数
  - 普通株式 600株
2. 当事業年度中に行った剰余金の配当  
当事業年度は配当を行っておりません。
3. 当事業年度末日後に行う剰余金の配当  
該当なし

当期純利益 7,174,279円